

## 公益財団法人 慶長遣欧使節船協会

- (1) 情報公開シート I (PDCA サイクルシート)
- (2) 情報公開シート II (財務諸表等)
- (3) 情報公開シート II の補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見書等
- (5) 定款又は寄附行為
- (6) 役員名簿
- (7) 事業報告書
- (8) 損益計算書又は正味財産増減計算書
- (9) 貸借対照表
- (10) キャッシュ・フロー計算書
- (11) 財産目録
- (12) 事業計画書



第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	平成 27 年 6 月 15 日
-------	------------------

市所管部署	石巻市 産業部観光課
-------	------------

2 法人名称等

法人名称	公益財団法人慶長遣欧使節船協会
法人所在地	石巻市 渡波字大森30-2
設立年月日	平成 4 年 1 月 11 日
代表者職・氏名	代表理事 一力 雅彦

設立目的・経過	慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的実績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供する事により、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与すること。
---------	--

3 定款上の事業内容

- (1) 慶長遣欧使節、船舶及び海洋に関する調査研究
- (2) 慶長遣欧使節に関する資料の収集及び展示
- (3) 船舶及び海洋に関する資料の収集及び展示
- (4) 海事思想の普及・啓蒙
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の者の出資・出捐額	市以外の者の出資・出捐割合
1,000,000	500,000	50.0%	宮城県	500,000 千円	50.0% %
				千円	0.0% %
千円	千円	%		千円	0.0% %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H24期末	H25期末	H26期末
常勤			
うち市職員			
うち市退職者			
非常勤	11	11	11
うち市職員			
うち市退職者	1	1	1
計	11	11	11
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1

(2) 職員

	H24期末	H25期末	H26期末
常勤	7	15	6
うち市職員			
うち市退職者			
非常勤	4	3	11
うち市職員			
うち市退職者			
計	11	18	17
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的実績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供することにより、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与する事を目的とする。
①慶長遣欧使節、船舶及び海洋に関する調査研究
②慶長遣欧使節に関する資料の収集及び展示
③船舶及び海洋に関する資料の収集及び展示
④海事思想の普及・啓蒙
⑤宮城県の指定を受けて行う慶長使節船ミュージアムの管理運営
⑥石巻市の指定を受けて行うサン・ファン・バウティスタパークの管理運営
⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度期
観覧料収入	円	目標計画	9,852,000	22,520,000	20,634,000	20,634,000	20,634,000
		実績	7,227,850	20,124,340			
目標・指標の説明			平成26年度より通常開館になり、年間309日の開館日数。				
目標未達の場合の要因分析			①本施設のメイン展示である復元船は復旧したものの、もう一つの目玉施設であるシミュレーションシアターが不調となり11月26日から入館料を700円から560円に減額したため。 ②入館者が目標人数に達しなかったため。				

目標項目・指標	単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度期
入館者数	人	目標計画	24,000	55,000	48,000	48,000	48,000
		実績	30,746	44,928			
目標・指標の説明			平成26年度より通常開館になり、年間309日の開館日数。				
目標未達の場合の要因分析			①本施設のメイン展示である復元船は復旧したものの、もう一つの目玉施設であるシミュレーションシアターが11月26日から不調となったため。 ②ドック棟で展示していたマジックビジョンや大航海時代のジオラマ、復元船建造の大工道具や復元過程等の展示物が津波で流失し、展示構成の変更を余儀なくされたため。				

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
①第21回サン・ファン祭り ②第6回サン・ファン絵画コンクール ③慶長遣欧使節出帆400年記念「イルミネーションツリー2014」	①第21回サン・ファン祭りに約10,000人が来場 ②第6回サン・ファン絵画コンクールを復活開催 ③サン・ファンイルミネーションツリー。12/23は夜間開館を実施(有料入館者数241名)	①市民手作りのサン・ファン祭りも21回を数え、石巻市の春の祭りとして充実してきた。 ②復活した絵画コンクールも多くの児童生徒の応募のもと実施できた。	①第20回サン・ファン祭りに約8,000人が来場 ②12/13-31サン・ファンイルミネーションツリー12/23夜間開館を実施(有料入館者数244名)
事業の公共性、公益性	県民共有の財産として復元した慶長遣欧使節船「サン・ファン・パウティスタ」をメイン展示する宮城県慶長使節船ミュージアム、及び隣接するサン・ファン・パウティスタパークを活用したPR事業を実施し、同施設のPRに努めた。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
①企画展「海のまちと希望の帆船」の開催 ②シンポジウム「海と向き合う人々の民俗学」など	①「海のまちと希望の帆船」を開催し17,500人が見学。また、同テーマのシンポジウムとパル巡回展を気仙沼市リアス・アーク美術館で同時開催 ②シンポジウム「海と向き合う人々の民俗学」を開催し50人が聴講	慶長遣欧使節派遣の意図は、通商使節に加え、慶長の天津波からの復興があるのではないかと問題提起、検証を行い、その成果を企画展及びシンポジウムを開催し、広く慶長遣欧使節の偉大さをPRした。	11/3~2/24「二つの天津波とサン・ファン・パウティスタ」を展示開催
事業の公共性、公益性	我が国初の外交使節である慶長遣欧使節の歴史的意義の普及、啓蒙に努めた。		

9 市が期待する役割、市意見等(担当部署記載)

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。



## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	公益財団法人慶長遣欧使節船協会
------	-----------------

## 1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表 (B/S)	借方(科目)	平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
	流動資産	96,542	63,050	▲ 33,492	103,246	40,196
うち 現金・預金	92,861	58,299	▲ 34,562	101,136	42,837	
固定資産	1,075,110	1,062,235	▲ 12,875	1,084,086	21,851	
(1) 基本財産	1,058,035	1,056,302	▲ 1,733	1,080,879	24,577	
(2) 特定財産	9,000		▲ 9,000			
(3) その他の固定資産	8,075	5,933	▲ 2,142	3,207	▲ 2,726	
資産の合計	1,171,652	1,125,285	▲ 46,367	1,187,332	62,047	
貸方(科目)		平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
流動負債	16,572	22,684	6,112	30,880	8,196	
うち 短期借入金						
固定負債						
うち 長期借入金						
負債合計	16,572	22,684	6,112	30,880	8,196	
正味財産	1,155,080	1,102,601	▲ 52,479	1,156,452	53,851	
指定正味財産	1,058,035	1,056,302	▲ 1,733	1,080,879	24,577	
うち 基本財産への充当額	1,058,035	1,056,302	▲ 1,733	1,080,879	24,577	
うち 特定資産への充当額						
一般正味財産	97,045	46,299	▲ 50,746	75,573	29,274	
うち 基本財産への充当額						
うち 特定資産への充当額	3,000		▲ 3,000			
負債・正味財産の合計	1,171,652	1,125,285	▲ 46,367	1,187,332	62,047	

正味財産増減計算書	科目	平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部	12,640	▲ 50,746	▲ 63,386	29,274	80,020
経常増減の部	13,462	▲ 50,674	▲ 64,136	23,313	73,987	
経常収益	140,690	239,395	98,705	236,407	▲ 2,988	
経常費用	127,228	290,069	162,841	234,657	▲ 55,412	
評価損益等計				21,563	21,563	
経常外増減の部	▲ 822	▲ 72	750	5,961	6,033	
経常外収益				9,549	9,549	
経常外費用	▲ 822	▲ 72	750	▲ 3,588	▲ 3,516	
一般正味財産期首残高	84,405	97,045	12,640	46,299	▲ 50,746	
一般正味財産期末残高	97,045	46,299	▲ 50,746	75,573	29,274	
指定正味財産増減の部	49,925	▲ 1,732	▲ 51,657	24,577	26,309	
指定正味財産増減額	49,925	▲ 1,732	▲ 51,657	24,577	26,309	
指定正味財産期首残高	1,008,109	1,058,034	49,925	1,056,302	▲ 1,732	
指定正味財産期末残高	1,058,034	1,056,302	▲ 1,732	1,080,879	24,577	
正味財産期末残高	1,155,079	1,102,601	▲ 52,478	1,156,452	53,851	

(※) 負の数の場合は、マイナス記号(-)を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。  
 ※財務諸表を添付すること。

## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

キャッシュ・フロー計算書（C/S）	区分	平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
	事業活動によるキャッシュ・フロー	19,376	▲ 42,176	▲ 61,552	12,865	55,041
	当期一般正味財産増減額	12,712	▲ 50,674	▲ 63,386	29,346	80,020
	キャッシュ・フローへの調整額	▲ 43,262	10,230	53,492	▲ 62,620	▲ 72,850
	指定正味財産増加収入	49,926	▲ 1,732	▲ 51,658	46,139	47,871
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 3,000	7,614	10,614	29,972	22,358
	投資活動収入		9,000	9,000	1,440,070	1,431,070
	投資活動支出	▲ 3,000	▲ 1,386	1,614	▲ 1,410,098	▲ 1,408,712
	財務活動によるキャッシュ・フロー					
	現金及び現金同等物に係る換算差額					
	現金及び現金同等物の増減額	16,376	▲ 34,562	▲ 50,938	42,837	77,399
	現金及び現金同等物期首残高	76,485	92,861	16,376	58,299	▲ 34,562
	現金及び現金同等物期末残高	92,861	58,299	▲ 34,562	101,136	42,837

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

## 2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）					
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）					
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料	12,638	26,733	14,095	30,075	3,342
借入金（期末残高）					
短期借入金					
長期借入金					
出資・出捐（期末時）					
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。